新教出版社・新刊案内　2021 年 10 月 12 日発売

聖書と農

自然界の中の人の生き方を見直す

三浦永光［著］

四六判・並製・203 頁・本体 1,500 円（税込定価 1,650 円）
ISBN 978-4-400-40756-0　C1016

私たちの社会はこのままでよいのか

神と被造世界との関係に思いを馳せ、
聖書を読み直し、信仰の先達に学ぶ。

聖書が示す「農」の思想とは

三浦永光（みうら・ながみつ）

1938 年、東京生まれ。1961 年東京大学教養学科卒業、1967 年東京都立大学博士課程満期退学。高崎経済大学助教授、津田塾大学教授を経て、現在津田塾大学名誉教授。著書は『国際関係の中の環境問題』（編著、有信堂、2004 年）、『環境思想と社会――思想的アプローチ』（御茶の水書房、2006 年）、『ジョン・ロックとアメリカ先住民――自由主義と植民地支配』（御茶の水書房、2009 年）、『改訂版 現代に生きる内村鑑三』（御茶の水書房、2017 年）ほか。

【目次より】

1　詩篇における農
2　農夫アモスの預言
3　イエスと農耕生活
4　ヨハネ福音書における農業
5　「物質的豊かさと恐怖」よりも「簡素な暮らしと助け合い」
補論　内村鑑三と農業
1　内村鑑三の二宮尊徳論
2　田園と農民の繁栄を夢見た内村鑑三とJ・W・R・スコット